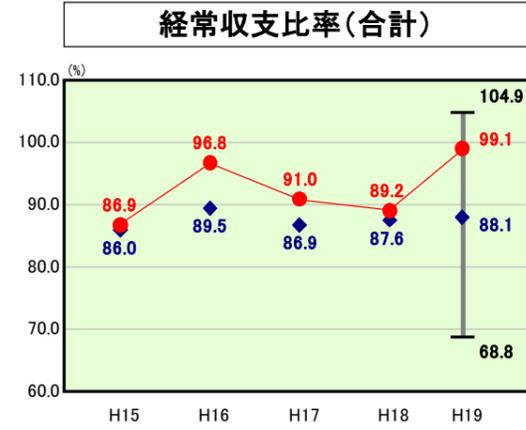


歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

青森県 田子町

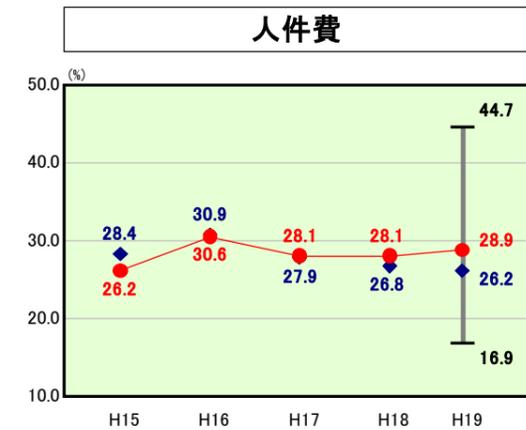
経常収支比率の分析



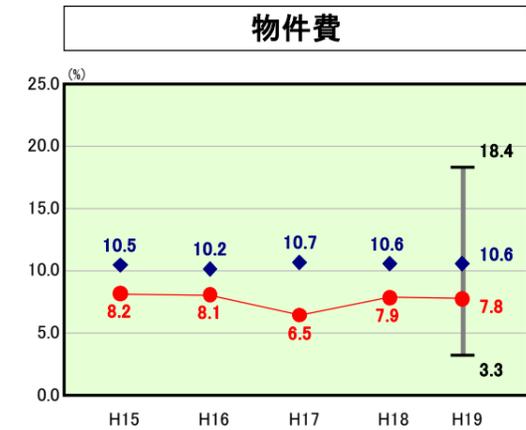
当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 ▮
類似団体内最小値 ▮

人口 7,056 人(H20.3.31現在)
面積 242.10 km²
歳入総額 4,015,008 千円
歳出総額 3,916,828 千円
実質収支 74,464 千円

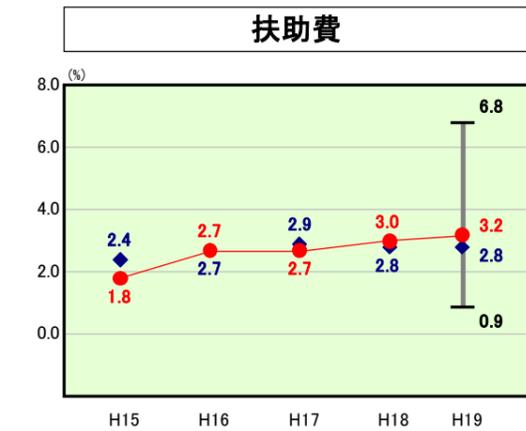
H19類似団体内順位 120/122
全国市町村平均 92.0
青森県市町村平均 93.4



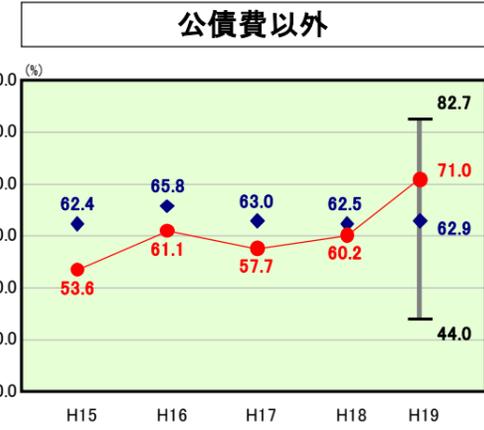
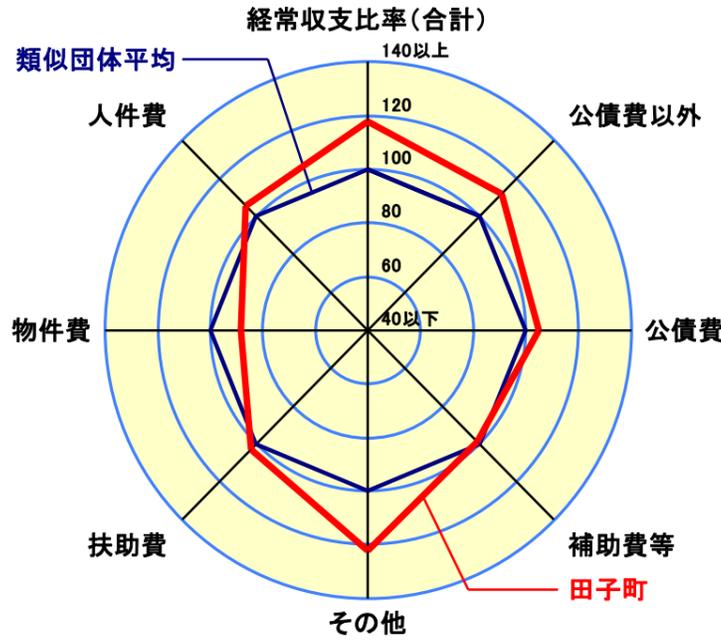
H19類似団体内順位 87/122
全国市町村平均 28.0
青森県市町村平均 24.1



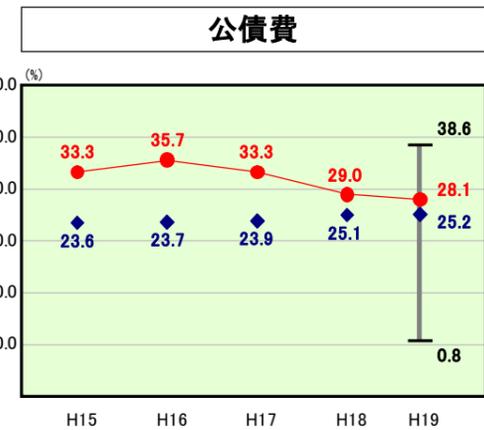
H19類似団体内順位 22/122
全国市町村平均 13.1
青森県市町村平均 10.3



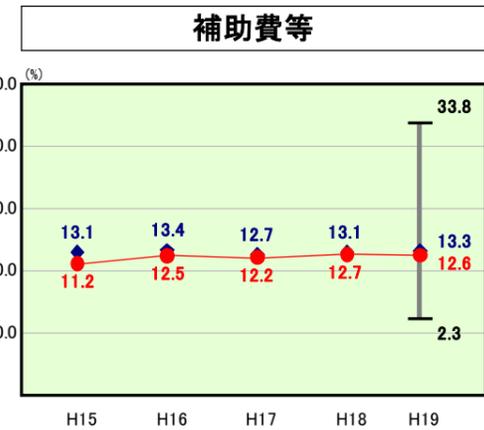
H19類似団体内順位 77/122
全国市町村平均 8.8
青森県市町村平均 8.8



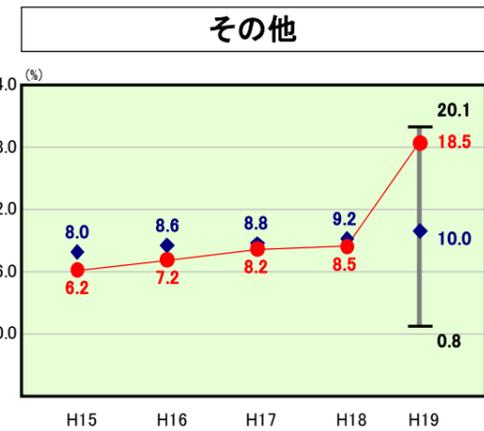
H19類似団体内順位 106/122
全国市町村平均 71.7
青森県市町村平均 71.1



H19類似団体内順位 79/122
全国市町村平均 20.3
青森県市町村平均 22.3



H19類似団体内順位 57/122
全国市町村平均 10.4
青森県市町村平均 15.2



H19類似団体内順位 116/122
全国市町村平均 11.4
青森県市町村平均 12.7

- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【経常収支比率(合計)】
公債費の比率が大きいことや特別会計に対する繰出金が増加したことにより類似団体平均を11.0ポイント上回っている。今後も公債費の繰上償還及び新規発行債の抑制による公債費負担の平準化、特別会計に対する繰出金の抑制に努める。

【人件費】
特別職及び職員の給料月額のカット、期末手当の支給月数の引き下げ(0.25月)及び退職者不補充等の対策を講じているが、類似団体を上回っているため、今後もこれらの対策を講じていくとともに一層の削減に努める。

【物件費】
指定管理者制度の導入等による施設管理費の削減により類似団体平均を2.8ポイント下回っている。今後も事務事業の廃止・縮小等の見直しを進め経常経費の削減に努める。

【扶助費】
社会福祉費及び児童福祉費に対する扶助費の割合が年々増加しており、類似団体平均を0.4ポイント上回っている。今後も扶助制度の適正執行に努める。

【公債費以外】
特別会計に対する繰出金の増加により類似団体平均を8.1ポイント上回っている。要因としては診療所・老健特別会計が挙げられるが、今後は退職者不補充、職員の配置転換等により特別会計に対する繰出金の抑制に努める。

【公債費】
公債費償還額等の減少に伴い前年度を0.9%下回っているが、類似団体平均を2.9ポイント上回っている。今後も既許可債の繰上償還及び新規発行債の抑制による公債費負担の平準化に努める。

【補助費等】
補助費の大半を占める一部事務組合に対する負担金の減少、町単独補助金の見直し等により類似団体平均を0.7ポイント下回っている。今後も更なる削減に努める。

【その他】
町立病院の診療所化等に伴い繰出金が増加し、対前年比10.0%、類似団体平均を8.5ポイント上回っている。今後は退職者不補充、職員の配置転換等により特別会計に対する繰出金の抑制に努める。

【普通建設事業費】
人口一人当たり決算額では類似団体平均を65.2ポイント下回っている。今後も必要性・緊急性を十分考慮しながら計画的に事業